

14人の議員が35項目の質問を行い、
町長の考えをいただきました。



循環バス停や郵便ポストへも！

兼山 益大 議員
災害対策

Q 避難所名と海拔の表示は
A 設置場所を検討中

質問（議員） 平成二十四年十二月に一般質問した「避難所名と海拔の表示（写真）」についての検討結果と町の方針は。

答弁（町長） 必要なことと認識し実施するが、表示する場所については、循環バス停などの提案場所も含め検討している。

Q カープミラーの支給を
A 受付を開始

質問（議員） 地域の要望に沿ったサイズのカープミラーを支給し、設置維持管理を地域にお願いすることで、より多くの設置要望に応えられるが。

答弁（生活安全課長） 平成二十二年九月一般質問事項で、カープミラー設置補助制度の提案を受け、「理解いただける形で設置を心がける」との回答に、今回沿ったものである。自治会で設置・管理ができる場合に限り支給するよう受付を開始した。

その他の質問 ●平和教育について

住吉 秀公 議員
役場窓口

Q 高齢者担当課を新設しては
A 見直しを図りたい

質問（議員） 高齢者の方々から、役場に問い合わせる場合どこに行けばよいのか分かりづらいとの声を聞く。窓口を一本化した高齢者担当課を新設してはどうか。（写真）

答弁（町長） 役場の機構改正の際に、見直しを図りたいと考えている。

Q 福祉避難所の指定を
A 防災計画の中で指定していく

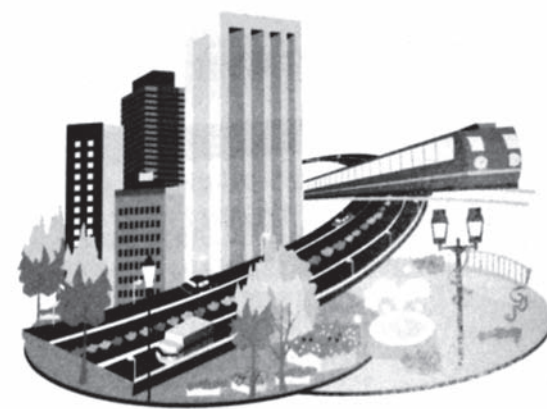
質問（議員） 阪神大震災において、災害弱者へのケアが行き届かず、「災害関連死」が相次いだ。それを防ぐために、海田町でも福祉避難所を指定してはどうか。

答弁（町長） 海田町においても福祉避難所の重要性は認識しており、現在見直しを進めている地域防災計画の中で指定していきたいと考えている。

その他の質問 ●長期休暇期間における児童クラブの開所時間について



分かりやすい窓口へ



急がれる役場の移転先とJR高架事業

佐中 十九昭 議員
JR高架と庁舎移転

Q 事業進展のため庁舎移転を早急に
A JR事業が具体的になれば早急に対応

質問（議員） 今、町内外でJRの高架事業を進めるため一定の世論と運動が進んでいる。この進展の障害になっていく一つに、庁舎移転が定まっていない。いつまでも引き延ばすのではなく早急に決着を。（イラスト）

答弁（町長） JR高架事業見直しについて、県から具体的な内容が示されれば、庁舎の移転スケジュールの見直しも含め早急に対応する。

Q 危険家屋解体助成事業は
A 考えていない

質問（議員） 空き家対策の取り組みと「危険家屋解体助成事業」を提案する。

答弁（町長） 安芸郡や広島市を調査したが事業を実施していない。実施している自治体は倒壊の危険性がある空き家が多く、公衆災害を防ぐために実施しているようである。

本町で直ちに助成事業をしなければならない状況ではない。

西田 祐三 議員
JR海田市駅南口

Q 駅前広場の整備を急げ
A 詳細設計で検討

質問（議員） JR海田市駅南口の駐輪場やタクシー乗り場などを含めた街路整備を急いで（写真）

答弁（町長） 平成二十六年度の駅前広場の詳細設計の中で検討する。

Q 東広島バイパスの街路整備を
A 緑化に取り組む

質問（議員） 街路の緑化推進に取り組んでは。

答弁（町長） 町とアダプト制度を組み合わせた活動により推進を図る。

Q 耕作放棄地への取り組みを
A 研究する

質問（議員） 耕作放棄地再生利用交付金の利用を含め放棄地対策に取り組んでいる。

答弁（町長） 交付金の利用は難しいが、放棄地の発生防止と解消の方策を研究する。



屋根が欲しいな！（雨宿り、日照りに）



待ってます。狭い所の解消と循環バスの運行を

議員 広美 崎本
道路整備

Q 西地区の道路拡幅と循環バス運行を

A 用地問題を解決し着手

質問(議員) 町道六号線の狭い箇所の拡幅工事はいつするのか。また、西地区の循環コミュニティバスの運行はどうする。(写真)

答弁(町長) 道路拡幅のための用地交渉は、引き続き裁判の動向を注視し、判決後はすみやかに工事に着手する。また、循環コミュニティバスの運行は、町道六号線の拡幅状況にあわせて検討する。

Q 保育所の安全対策は

A 施設点検を強化

質問(議員) 保育所の建物の傷みが進んでいるが、安全対策はどのように考えているか。

答弁(町長) 畝保育所の老朽化や西浜、幸保育所の耐震化は、早期に解決しなければならぬと考えている。再整備までの間は、施設点検を十分に行うとともに、修繕が必要な箇所は早急に対応する。

議員 康子 大江
風しん感染予防

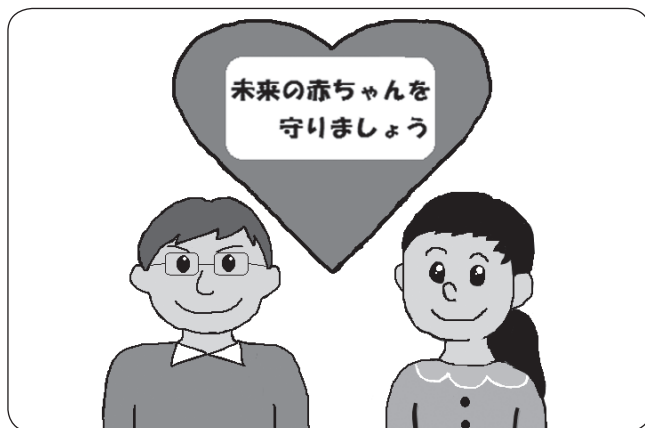
Q 予防接種へ助成金を

A 今定例会に関連予算案を提出

質問(議員) 今、全国で風しんが流行しつつある中、妊娠初期の女性に感染すると、胎児が風しんウィルスに感染し難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れなどを持った先天性風しん症候群の子どもが生まれる可能性が高い。町長の施政方針にもある「子育てしやすい、住んでよかった海田の町」として、この風しんの予防接種に対して助成金を設けては。

答弁(町長) 全国的に風しん感染者が大幅に増加している現状を考慮し、先天性風しん症候群の予防を目的として今議会に予防接種費用の一部を助成する補正予算案を提出している。

その他の質問 ●畝保育所建て替えとふるさと館について



安心して産める環境を



4階まではしんどのい～

議員 雄一 多田
防犯対策

Q 公共施設に防犯カメラを

A 警察と協議する

質問(議員) 町内での犯罪抑止や捜査にも役立つ防犯カメラをまず公共施設に設置すべきと考えるがどうか。

答弁(町長) 警察との協議の中で必要であると認められれば検討する。

Q 海田公民館にエレベーターを

A 総合的に検討する

質問(議員) 海田公民館の利用者からエレベーターを設置してほしいとの要望が多いが計画はどうか。(写真)

答弁(町長) 平成二十六年度に基本構想を策定し、建て替えも含めて検討する。

Q シルバー人材センター跡地を役場候補地に

A 考えていない

質問(議員) 中店のシルバー人材センター跡地と保健センターの場所を役場庁舎候補地にしてはどうか。

答弁(町長) 現在のところ考えていない。

議員 公治 桑原
河川敷の環境整備

Q 瀬野川に鳥類を紹介する表示板を

A 川の魅力向上と考える検討する

質問(議員) 瀬野川には多様な鳥類が生息しており、河川敷を散策する町民にとつて自然と触れ合える憩いの場となっている。瀬野川で見ることができ鳥類紹介表示板を付近の公園などに設置してはどうか。(写真)

答弁(町長) 瀬野川の魅力向上につながると考えられるため、専門家の意見を伺うなど前向きに検討する。

Q すべての町営住宅に駐輪場を

A 敷地状況などを踏まえ検討する

質問(議員) 町内ほとんどの町営住宅に駐輪場の整備がされておらず、敷地内に自転車散乱している。すべての町営住宅に駐輪場を整備すべきと考えるがどうか。

答弁(町長) 現在の敷地及び周辺状況を踏まえ、どの程度設置可能か検討する。

その他の質問 ●ひまわり大橋の維持管理について



瀬野川にはたくさんの鳥がいるよ



計画どおりの実施を

宮坂 二郎 議員
連続立体交差事業

Q 縮小したら費用対効果はどうなる

A 県からの説明はない

質問(議員) 当初計画では全体事業費九百六十二億円、費用対効果を分析する際の総費用が六百八十五億円に対し、その経済効果は千六十二億円と試算され、効率面からも非常に効果的な事業である。

この事業を縮小した場合の費用対効果ならびに代替案の説明は県からあったのか。

答弁(町長) 県から具体的な説明はされていない。

質問(議員) 説明をなぜ求めないのか。求めないのは逆に町の怠慢では。

答弁(副町長) 求めようにも県では効果の試算も代替案の作成もされていない。

岡田 良訓 議員
旧県海田庁舎の活用

Q 施設の有効活用はできないか

A 他の公共施設への活用は検討しにくい

質問(議員) 旧県海田庁舎は、有効に活用されことなく、空き家状態になっている。子育ての交流の場や老人のケア施設、仕事おこしの場などに活用出来ないか。(写真)

答弁(町長) この土地は平成二十三年十二月に庁舎建設候補地として決議されているので、他の公共施設への活用は検討しにくい。

Q 住宅リフォーム助成の再開を

A 考えていない

質問(議員) 経済波及効果も大きく、自由にリフォームでき、町民も業者も喜ぶ制度なので、再開はできないか。

答弁(町長) 経済対策の観点から利用目的を限定せず、一年間に限り実施したもので、再開は考えていない。

今後は、耐震診断及び耐震改修補助事業など、目的を持った補助金で対応する。



有効活用できないか？



開館時間の延長

西山 勝子 議員
魅力ある図書館に

Q 蔵書の整備、イベントの開催内容について

A ニーズにあった蔵書、イベントの模索をしていく

質問(議員) 現在、利用者が減少している図書館と、増加している図書館と二分化している。若者が魅力を感じる図書館にするために、ニーズに合った図書整備や新しいイベントの開催、また土日の開館時間の延長を考えてはどうか。(写真)

答弁(教育次長) 限られた予算であるため、その中で工夫をしながら今後検討していきたいと考える。

Q 中学校の理科教材の整備は

A 段階的に購入していく

質問(議員) 中学校教員が授業力アップ研修に参加して、理科教材が必要と考えた場合に、早急に購入してはどうか。

答弁(学校教育課長) 教育上の効果などを考え、すぐに購入できるもの、また来年度予算への計上を検討するものと段階的に考える。

その他の質問

- 第4次海田町総合計画前期基本計画実施計画について
- 子育て・保育事業について

下岡 憲国 議員
下水道受益者負担金

Q 農地への賦課は都市計画法違反

A 受益は明確で違反ではない

質問(議員) 都市計画法では受益者負担金について「著しく利益を受けるものがある時、負担を求めることができる」としており、下水道による利益を受けることのない農地に負担を求めたのは違法ではないか。

答弁(町長) 下水道により農地も資産価値が増加しており適法。

質問(議員) 今年から、農地は宅地化されるまで納付を猶予する方針に変更したが、近隣の町はどうか。

答弁(下水道課長) 安芸郡三町は条例開始時より猶予してきたと聞く。

質問(議員) 今後工事区域となる農地は納付猶予されるにも関わらず、これまでに払った人には返還されないのでは公平の原則に反し、行政への信頼を失うことになる。納付済みの負担金を一旦返還すべきと考えるが。

答弁(町長) 既納付の負担金は正当な請求行為に拠っており、還付できない。

その他の質問

- 設置管理条例の入館制限について



鴨さん 田んぼには どんな下水道受益があるの？



山畝地区

前田 勝男 議員
連続立交の早期実現を

質問（議員） 県において広島市東部地区の連続立交差事業の見直しが発表されてから、町はどのような運動をしたのか。また副町長も県とのパイプ役ということで再任をされたが、どのような仕事をしたのか。私たち十人の議員は一月二十一日に国土交通省などに連続立交を一日も早く実現をするよう陳情しているが、町の動きを問う。

Q 山畝地区の整備のため、また地番整理のための助成を考えないか。
A 地主組合との内容確認はないが、何らかの抜本的な解決が図れるよう努力をしたい。

答弁（町長） 副町長においては、個別の活動はしていないが、私が再三にわたり県に要望しており、市議や県議を通じて引き続きお願いに行く。

A 機ある度に市議や県議にお願いをしている

Q 町はあれから何をしたのか

宗像 啓之 議員
道路管理

Q 道路パトロールは

A 行っている

質問（議員） 道路が陥没した箇所がしばらく放置されていた。道路パトロールはしているのか。

答弁（町長） 現場への往復時や出先機関との定期連絡等を活用して実施している。

質問（議員） もれがないようにするため、日程と地区を定めて実施してはどうか。

答弁（建設課長） その方向で検討する。

質問（議員） 新開蟹原線で植栽が枯れたり、なされていないところがある。ルールを定めて地区に開放し、花などの植栽を誘導してはどうか。

答弁（建設課長） 前向きに考える。

Q 曾田ランプの安全対策は

A 国土交通省が検討中

質問（議員） 二月議会でも質問したが、どのような進展をしているのか。

答弁（町長） 六月に国土交通省が業務発注をし、交通処理の検討を行う。

その他
の質問

●職員の指導について



緑がきれいです